

◆イクメン・イクボス企業賞

所在地：名古屋市中区  
業種：製造業  
(金属製家具製造業)  
従業員数：170名

## アルプススチール株式会社

トップが率先して熱心に取り組み、男性の育児休業取得100%を達成するなど、  
会社として強い姿勢で取組を推進

### 1 姿勢・方針

- 『アルプスの作り方改革宣言～作り方改革こそが働き方改革～』との方針を掲げ、代表取締役社長が責任者、管理部が相談窓口となって取組を推進。
- 「イクメン応援宣言」を記載したポスター掲示を行い、特に男性従業員が育児休暇を取得しやすい職場環境づくりを促進。
- 名古屋市の親学推進協力企業に登録しており、対象者に対し、男性育児休業についてのチラシを配布して取得促進を図るとともに、社内報に育児休業を取得した従業員の感想等を掲載。
- 対象者全員の取得を目指し、育児休業の取得率100%を目標として掲げ、男性の育児休業取得日数については、2週間から1か月（土日含む、断続可）の取得を目指している。
- 従業員の多能工化に力を入れ、ひとり2、3役できるように部署変更や部署の掛持ちを実施。
- 社内アンケートや意見書を配布し、従業員の状況を把握することで、コロナ禍においては希望者に時差出勤を認める等、職場環境を改善。

### 2 イクメン（男性従業員の育児参画）の取組

- 配偶者が出産する際には、総務担当者から代表取締役社長へ報告し、社長と従業員の面談の場を設置し、社長から仕事ばかりではなく、家事・育児も行うよう発信。
- 従業員の希望から実現した社長面談において、従業員の配偶者が助けて欲しい時間帯に限り育児休業を取得したいとの希望から、育児休業を半日単位でも取得できるように調整するなど、従業員の配偶者の声も取り入れる柔軟な体制を構築。
- 育児休業の取得日数が5日以下の場合、有給で取得可能な制度の導入。
- 男性の育休取得率が上昇し、定着してきている。

(実績)

2017年 50%→2019年 100%

2017年平均取得日数 5日/人→2019年平均取得日数 6日/人

### 3 イクボス（部下のワーク・ライフ・バランスを支援する管理職等の育成）の取組

- 名古屋市働き方改革推進事業のセミナーにグループ長が参加。業務の効率化に努め、部下のワーク・ライフ・バランスを推進しているか等を社長が相対的に判断し、人事評価に反映。
- 有給休暇の取得率がアップし、男性の育児休業取得率が100%となった。